

長野陸協主催大会では、日本陸連「陸上競技活動再開についてのガイダンス」【第4版】競技会開催について（2022年5月2日）に準拠し競技会運営を行います。ガイダンス最新版は、日本陸連HP（<https://www.jaaf.or.jp/on-your-marks/>）に掲載をしておりますので、大会参加者の皆様は、必ず事前に確認いただき、感染症対策を徹底したうえでのご参加をお願い致します。

※ガイダンスは下記からダウンロードできます。

https://www.jaaf.or.jp/files/upload/202205/02_122011.pdf

【観戦にご来場の皆様】

マスクの着用・3密の回避・手洗い・消毒など、基本的な対策の徹底をお願いします。

- ①大会1週間前（来場当日を含む）体調管理（体調チェックシート等を利用し、各自で大会1週間前の体調管理をすること）
体調管理シートの提出や申請は不要です。
- ②日々の体調・健康管理
 - ・体温測定（発熱）
 - ・体調管理（咳・痰、鼻水・鼻づまり、倦怠感、喉の痛み、頭痛、味覚・嗅覚の異常）
 - ・体調がすぐれない場合は、ご来場をご遠慮ください。
- ③正しいマスクの着用（不織布マスクを推奨）
ただし、熱中症に注意し、マスクを外した際は会話・掛け声・大声は控え、咳エチケットにご協力お願いいたします。
- ④手指の消毒・手洗い
 - ・消毒用アルコール剤による手指の消毒の徹底をお願いいたします。
- ⑤応援時の注意事項
 - ・飲食時以外はマスク着用を推奨。
 - ・声援ではなく拍手での応援をお願いいたします。
- ⑥大会後2週間引き続きの体調管理をお願いいたします。

【参加する選手・チーム共通事項】

- ①大会1週間前（来場当日を含む）体調管理（体調チェックシート等を利用し、各自で大会1週間前の体調管理をすること）。
大会当日、選手受付へ提出してください。（選手以外のチーム関係者も同様）
 - ※提出前に、提出するデータをコピーまたは写真に撮り、自身でも保管してください。
 - ※チェックシートは、下記URLからダウンロードできます。
<https://nagano-rk.com/new-coronavirus-related-information/>
- 以下の事項に該当する場合は、自主的（保護者等の判断）に参加を見合わせてください。
 - ・体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ②マスク着用（競技中以外は徹底すること。）、手洗い・洗顔を徹底する。マスクとタオルは各自で必ず持参してください。
※マスクを忘れた場合はTICで購入してください。（1枚100円）
- ③密回避行動を心掛けてください。
- ④熱中症対策はチームごとに行ってください。
- ⑤3密を避けるため、競技結果の会場内での掲示は行いません。競技結果は1種目終了するごとに長野陸協DATAWEBの競技会結果ページにアップします。
- ⑥大会参加者の皆様へのお願い、確認事項等は随時アナウンスでお知らせします。
- ⑦大会終了後2週間以内に、新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者（info07@nagano-rk.com）に対して速やかに報告を行って下さい。

【参加するチーム関係者の皆様】**1. チーム関係者の皆様**

- ①チーム関係者のスタンドへの立ち入りは特に人数の制限は行いません。
- ②ゲート（正面玄関の左右横2ヶ所・芝生スタンド2ヶ所）の開場は7時00分になります。それ以前の控え場所の確保は絶対にしないでください。
- ③控え場所確保にあたって、公序良俗に反する行為は慎んでください。

2. チーム及び関係者待機場所

- ①会場での待機場所は、特に制限しません。プログラム掲載の会場案内図でご確認ください。
- ②スタンドでは、3密をさけ、ソーシャルディスタンスを確保（2m以上離れる）していただきテントを使用する場合は閉めきらず、通気にご配慮ください。
- ③待機場所に、テントを設置する場合は、風に飛ばされないよう十分に固定してください。

3. 競技者への応援・付き添い等について

- ①声を出しての応援、集団での応援を行わないでください。
- ②競技者に付き添う場合の競技者との接触、ソーシャルディスタンスを確保し、会話に注意してください。
- ③フィールド種目のコーチングエリアについては、特に指定しませんが、コーチングの際には、マスク着用の上、ソーシャルディスタンスを確保し、話すようにしてください。

4. その他

- ①大会中、貴重品の盗難等のないよう、十分に注意してください。
- ②危険防止のため短距離走では、フィニッシュライン到着後もしくはバトンパス受渡後も必ず自分の割り当てられたレーンを走り通すようにしてください。（曲走路もコースに沿って走ること）
- ③競技場内への入場は、選手のみとします。正面入口は競技者案内所（TIC）まで入場可とし、それより先への入場はできません。
- ④プログラムで選手の氏名、フリガナ、所属等で間違いがある場合には、必ずプログラム訂正用紙（TICで配布）に訂正を記入して、競技者案内所（TIC）に提出してください。訂正がない場合は、賞状に誤字が印刷されることとなります。
- ⑤スタンドでの撮影は、選手の競技に支障のない場所で行ってください。撮影は、その選手の関係者のみ許可し、それ以外の撮影は認められません。また、撮影禁止エリアでの撮影は一切できません。
- ⑥競技エリア内での撮影は一切認めない。（競技エリアへの情報機器の持ち込みは、TR6.3.2により許可されていません。）
- ⑦熱中症対策のため、間隔を空けて十分な距離（少なくとも2m以上）が確保できる場合には、マスクをはずすようにしましょう。（医師の指示）
- ⑧**ゴミの処理について**
会場にゴミ箱は設置しません。ゴミはチーム・個人毎お持ち帰りください。

【競技役員の皆様へ】

- ① 大会1週間前体調管理（体調チェックシート等を利用し、各自で大会1週間前の体調管理をすること）。
大会当日、競技役員受付へ提出すること。
- ② 新型コロナウイルス感染症が重症化しやすい基礎疾患（糖尿病、心不全、呼吸器疾患、高血圧、透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方等）を持っている方は、必ず主催者へ報告し、指示に従ってください。
- ③ 競技者と接触を減らすため、競技場内での行動に注意を払ってください。
- ④ 熱中症対策のため、屋外で業務を担当する審判員はマスクを外して下さい。（医師の指示）
- ⑤ 3密の回避行動、マスクの着用、眼への飛沫感染を防ぐための眼鏡またはサングラス（UVカットグラス）、使い捨ての手袋を緊急時にすぐ着けられるように携帯してください。（サングラス、手袋は各自ご持参ください。）※サングラスは選手に威圧感を与えない薄い色のものご用意下さい。
- ⑥ 用器具、通信機器、審判用具、計測機器、情報端末、その他共用物の使用後は手洗い・手指の消毒・洗顔を欠かさずしてください。
- ⑦ 競技役員は長野陸協指定のウェア（特にウインドブレーカー）を着用して下さい。競技者同様に商標に注意して下さい。（日本選手権混成大会時に配布したアシックスマークのキャップはスポンサー保護の観点から使用できません。【厳守】）